

全日本大学対抗で男子が3位と健闘 女子はベスト16入り 卓球

8月9日から12日まで青森県の青い森アリーナで、全日本大学対抗卓球大会が行われ、男子が3位と健闘し、女子もベスト16入りを果たした。

今年に入ってますます力をつけてきた専大男子チーム。全日本においても、その実力を十分に発揮し、相手を圧倒。優勝には届かなかったものの、堂々の3位の座を手にした。

女子は予選リーグを2戦全勝で突破したが、決勝トーナメント1回戦で中大に敗れ、昨年に続きベスト16に終わった。

1部で男子2位 秋季関東学生リーグ

また、9月3日から7日にかけて、秋季関東学生リーグ戦(1部)が代々木第2体育館で行われ、男子が2位の好成績をあげた。

最終日の中大戦は接戦に次ぐ接戦が繰り広げられた。それでも着実に白星を重ね、3-2と王手をかける。そして第6試合。山城譲二(商3・柳川高)が第2セットを落としたものの、続く第3、4セットは危なげなく連取して勝利。最終日に貴重な勝ち点を挙げ、4勝1敗で2位となった。

女子は最終日まで2勝2敗。何とか勝ち越したいところだったが、大正大に1-4と惜敗、6位という結果に終わった。(稲田礼子・法2)

【ニュース専修9月号11面】

合宿だより



ると思います。

厳しい環境で修練 最終日に昇段審査 空手部

空手部員にとって春、夏の合宿は重要な修練の場です。

特に1年次生はこれを無事に過ぎて真の空手部員として認められます。今年新潟県湯沢町で行いました。合宿は早朝、午前、午後の3回の稽古があり、最終日には昇級、昇段審査でこれまでの成績を試します。こうした厳しい環境で培われた精神は、卒業後にも生かされ

主務・芦口健(経済4・専大北上高)

■合宿地 新潟県湯沢町



高い目標を掲げて 初心に返り猛稽古 剣道部

私たち剣道部は、北海道留辺蕊町で関東学生優勝大会、全日本学生優勝大会に向け、夏季強化合宿を行いました。

主将を中心に基本から実践的な稽古まで、部員一同、初心に帰って稽古に打ち込みました。1週間という短い期間でしたが、一人ひとりが高い目標を掲げ、その実現のために大変実のある合宿が行えたと思います。

主務・中野晶仁(法4・横浜商科大高)

■合宿地 北海道留辺蕊町



チームワークの大切さも重点に 準硬式野球部

専修大学北海道短期大学で合宿を行いました。今回の合宿では、技術の向上だけでなく、精神的な強さやチームワークの大切さなども学び、心身ともに成長することの出来た有意義な6日間となりました。9月4日から開幕した秋季リーグ戦(1部)での優勝を目指し、今後も日々懸命に練習に取り組んでいこうと思います。

副務・見澤真理(経営4・相模女子大高)

■合宿地 専修大学北海道短期大学

箱根駅伝予選会 見据え実戦練習 陸上競技部

涼しい夏で選手たちにとっては走りやすい合宿となりました。菅平合宿でチーム練習をこなし、



宿となりました。

北海道選抜合宿では、アップダウンのあるコースを走り、箱根駅伝予選会(10月18日、芦ノ湖周辺)を見据えた実践的な練習を行いました。元気のいい1年次生に上級生も刺激を受け、お互いが切磋琢磨することにより、充実した合

副務・斎藤智恵(文2・専大松戸高)

■合宿地 長野県菅平・北海道別海町

【ニュース専修9月号11面】

水泳関東学生 団体女子が3位 女子100・200平 坂本2冠に

関東学生水泳選手権が8月1日から3日まで、東京辰巳国際水泳場で行われ、団体では女子が3位に入賞、男子は7位。個人では、坂本簡霞(文4・八王子高)が平泳ぎの100メートル、200メートルで優勝し、2冠に輝いた。

また、正中輔(経済4・北条高)が100メートル平泳ぎで、水島茜(法2・品川女子学院高)が200メートル個人メドレー、400メートル個人メドレーで2位。東島一生(法4・沼津学園高)が1500メートル自由形で、難波梓(商2・新潟西高)が100メートルバタフライで3位となったほか、多くの選手が入賞、更なる飛躍を感じさせる大会となった。

坂本は「安心した」と優勝の喜びを一言に込めた。大会前にはレベルアップを図り、渡米し1週間ほど練習に励んだ。帰国直後で疲れはあったものの、主将として部員を引っ張った。(染谷智子・文2)

【ニュース専修9月号11面】